

報道資料

令和5年7月26日

防災統括室 担当：伊藤 電話：0742-27-7006(ダイヤルイン) 内線 2270

消防救急課 担当：森本 電話：0742-27-8423(ダイヤルイン) 内線 2280

健康推進課 担当：吉岡 電話：0742-27-8662(ダイヤルイン) 内線 2930

熱中症への注意呼びかけについて

今年初めての熱中症疑いによる死亡事例の報告がありました。
気温のかなり高い状態が続き、最高気温35℃以上の猛暑日となる日も多くなっています。
熱中症は予防が大切ですので、水分や適切な塩分補給を行うなど日頃からご注意ください！

1. 熱中症の救急搬送後の死亡事案について

○消防本部救急隊からの情報

消防覚知時間：令和5年7月26日（水）13時6分

年代：70代 性別：男性

発生市町村：大和郡山市 場所：畑地内

発生時の状況：畑地内で倒れていたところを近隣住民が発見、119番通報された。

発見時、傷病者は意識無く、頻呼吸、脈拍微弱、顔面紅潮、熱感があり、
マスクは着用していなかった。

医療機関へ搬送されたが、死亡が確認された。

※上記死亡事案については、消防本部救急隊からの情報であり、搬送時に医師が熱中症と判断したものを注意喚起のために紹介するもので、確定診断ではありません。

(参考) 奈良市の最高気温 35.6度 (アメダスによる観測※7月26日13時現在)

※現場周辺のアメダスによる気温観測地点は、奈良、針、大宇陀、五條、上北山、風屋
熱中症警戒アラートの発表状況：発表なし

2. 熱中症の予防対策

- 外出時は涼しい服装や日傘や帽子で暑さを避けましょう。
- 熱中症警戒アラートが発表されているときは、なるべく外出を控えましょう。
- 家の中では、昼夜を問わずエアコンなどで室温を調整しましょう。
- 日頃からこまめに水分補給し、栄養バランスの良い食事と体力づくりをしましょう。

熱中症を疑った時（めまい、手足のしびれ、筋肉のこむら返り、気分が悪い）は・・・

- ・ 涼しい場所へ避難
- ・ 衣服をゆるめ、からだを冷やす（首の周り、脇の下、足の付け根）
- ・ 水分補給（スポーツドリンクなど）

自力で水が飲めない、意識がない場合は、すぐに救急車を呼びましょう！

(参考) 熱中症の救急搬送状況

○過去の搬送状況との比較

比較時期	※前週までの累計（うち死亡事案数）
5年度7月第4週（7/17～7/23）	419件（0件）
4年度7月第4週（7/18～7/24）	511件（0件）

※今週の集計結果は8月1日公表予定です。